

日薬業発第100号
令和4年6月30日

都道府県薬剤師会会長 殿

日本薬剤師会
会長 山本 信夫
(会長印省略)

「薬事法の一部を改正する法律等の施行等について」の一部改正について
(名札の氏名記載について)

平素より、本会会務に格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

薬局開設者及び店舗販売業者に対しては、薬局又は店舗の従業員が薬剤師、登録販売者又は一般従事者であることが容易に判別できるよう、名札を付けさせる等の措置を講ずることが求められているところです。

今般、ストーカー被害やカスタマーハラスメントの防止等の観点から、名札の氏名記載の方法について、薬局開設者及び店舗販売業者の適切な判断の上で、姓のみ等の名札を付けることを認めても差し支えないこととされ、下記のとおり通知ならびにQ&Aが一部改正されました。

法改正時の趣旨のとおり、名札には薬剤師、登録販売者の別とともに氏名を記載する原則には変わりなく、カスタマーハラスメント防止等の観点から姓のみ等の記載とすることを認めるものです。その際には、社会通念上不適当でない呼称を用いることが求められております。

貴会会員にご周知くださいますようお願い申し上げます。

記

- ・「薬事法の一部を改正する法律等の施行等について」の一部改正について
(令和4年6月27日付 薬生発0627第12号、厚生労働省医薬食品局長通知)
[平成21年5月8日付 日薬業発第55号]
- ・「一般用医薬品販売制度に関するQ&Aについて」の一部改正について
(令和4年6月27日付 厚生労働省医薬・生活衛生局総務課事務連絡)
[平成22年7月13日付 日薬業発第97号]

※これら通知は厚生労働省ホームページにて閲覧できます。

厚生労働省ホーム > 政策について > 分野別の政策一覧 > 健康・医療
> 医薬品・医療機器 > 医薬品の販売制度【関係通知等】

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000082514.html>

以上

薬生発0627第12号

令和4年6月27日

公益社団法人日本薬剤師会 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局長

(公 印 省 略)

「薬事法の一部を改正する法律等の施行等について」の一部改正について

標記について、各都道府県、保健所設置市及び特別区衛生主管部（局）薬務主管課あて、別添のとおり通知しましたので、その内容について御了知の上、貴会傘下関係者に周知いただきますようお願いいたします。

各

都道府県 保健所設置市 特別区

 衛生主管部（局）御中

厚生労働省医薬・生活衛生局長

（ 公 印 省 略 ）

「薬事法の一部を改正する法律等の施行等について」の一部改正について

薬局開設者及び店舗販売業者に対しては、薬局又は店舗の従業員が薬剤師、登録販売者又は一般従事者であることが容易に判別できるよう、名札を付けさせる等の措置を講じることを医療品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則（昭和36年厚生省令第1号。以下「薬機法施行規則」という。）第15条及び第147条の2により求めており、当該名札には、薬剤師、登録販売者又は一般従事者の氏名を記載させることを「薬事法の一部を改正する法律等の施行等について」（平成21年5月8日薬食発第0508003号厚生労働省医薬食品局長通知。以下「局長通知」という。）により示しているところです。

今般、ストーカー被害やカスタマーハラスメントの防止等の観点から、名札の氏名記載の方法について見直しを行い、局長通知の一部を下記のとおり改正することとしたため、御了知の上、貴管下市町村、関係団体、関係機関等へ周知徹底いただきますようお願いいたします。

記

局長通知の一部を別添のとおり改正する。

(別添)

改正後	改正前
<p>第3 薬事法施行規則等の一部を改正する省令(平成21年厚生労働省令第10号)関係</p> <p>I 薬事法施行規則(昭和36年厚生省令第1号)関係</p> <p>1 薬局に関する事項</p> <p>(8) その他</p> <p>その他薬局について、次のように定めたこと。</p> <p>⑥ 薬局開設者は、その薬局に勤務する従事者に、薬剤師、登録販売者又は一般従事者であることが容易に判別できるよう名札を付けさせることその他必要な措置を講じなければならないこととしたこと。(新施行規則第15条の2関係)</p> <p>なお、薬剤師又は登録販売者には、氏名に加えて「薬剤師」又は「登録販売者」と記載した名札を付けさせるか、氏名を記載した名札に加えて薬剤師又は登録販売者の別を記載したバッジ等を付けさせることとし、一般従事者には、氏名のみを記載した名札又は氏名に加えて「一般従事者」と記載した名札を付けさせること。<u>なお、ストーカー被害やカスタマーハラスメントの防止等の観点から、薬局開設者が適切に判断し、薬剤師、登録販売者又は一般従事者が氏名に代わって、姓のみ又は氏名以外の呼称を記載した名札を付けることを認めても差し支えないこと。姓のみ又は氏名以外の呼称を記載することとする場合は、薬局開設者は、薬局の営業時間中に従事する薬剤師、登録販売者又は一般従事者の特定のため、名札への記載名について実名と照合できるよう把握及び管理すること。</u></p> <p>また、名札による区別のほか、衣服等による区別を行</p>	<p>第3 薬事法施行規則等の一部を改正する省令(平成21年厚生労働省令第10号)関係</p> <p>I 薬事法施行規則(昭和36年厚生省令第1号)関係</p> <p>1 薬局に関する事項</p> <p>(8) その他</p> <p>その他薬局について、次のように定めたこと。</p> <p>⑥ 薬局開設者は、その薬局に勤務する従事者に、薬剤師、登録販売者又は一般従事者であることが容易に判別できるよう名札を付けさせることその他必要な措置を講じなければならないこととしたこと。(新施行規則第15条の2関係)</p> <p>なお、薬剤師又は登録販売者には、氏名に加えて「薬剤師」又は「登録販売者」と記載した名札を付けさせるか、氏名を記載した名札に加えて薬剤師又は登録販売者の別を記載したバッジ等を付けさせることとし、一般従事者には、氏名のみを記載した名札又は氏名に加えて「一般従事者」と記載した名札を付けさせること。また、名札による区別のほか、衣服等による区別を行うことが望ましいこと。この場合において、一般従事者がいわゆる白衣を着用する等、購入者等からみて紛らわしい衣服を着用させることは避けること。</p>

うことが望ましいこと。この場合において、一般従事者がいわゆる白衣を着用する等、購入者等からみて紛らわしい衣服を着用させることは避けること。

2 店舗販売業に関する事項

(7) その他

その他の店舗販売業について、次のように定めたこと。

- ⑤ 店舗販売業者は、その店舗に勤務する従事者に、薬剤師、登録販売者又は一般従事者であることが容易に判別できるよう名札を付けさせることその他必要な措置を講じなければならないこととしたこと。(新施行規則第 142 条において準用する新施行規則第 15 条の 2 関係)

なお、薬剤師又は登録販売者には、氏名に加えて「薬剤師」又は「登録販売者」(既存薬種商及び旧薬種商(以下「既存薬種商等」という。))であって、登録販売者試験に合格した者とみなされ、販売従事登録を受けた者(以下「みなし合格登録販売者」という。))については併せて「薬種商」と記載しても差し支えないが、この場合において、薬種商に関する説明を表示した掲示を行うこと。)と記載した名札を付けさせるか、氏名を記載した名札に加えて薬剤師又は登録販売者の別を記載したバッジ等を付けさせることとし、一般従事者には、氏名を記載した名札又は氏名に加えて「一般従事者」と記載した名札を付けさせること。なお、ストーカー被害やカスタマーハラスメントの防止等の観点から、店舗販売業者が適切に判断し、薬剤師、登録販売者又は一般従事者が氏名に代わって、姓のみ又は氏名以外の呼称を記載した名札を付けることを認めても差し支えないこと。姓のみ又は氏名以外の呼称を記載することとする場合は、店舗販売業者は、店舗の営業時間中に従事する薬剤師、登録販売者又は一般従事者の特定のため、名札への記載名について実名と照合

2 店舗販売業に関する事項

(7) その他

その他の店舗販売業について、次のように定めたこと。

- ⑤ 店舗販売業者は、その店舗に勤務する従事者に、薬剤師、登録販売者又は一般従事者であることが容易に判別できるよう名札を付けさせることその他必要な措置を講じなければならないこととしたこと。(新施行規則第 142 条において準用する新施行規則第 15 条の 2 関係)

なお、薬剤師又は登録販売者には、氏名に加えて「薬剤師」又は「登録販売者」(既存薬種商及び旧薬種商(以下「既存薬種商等」という。))であって、登録販売者試験に合格した者とみなされ、販売従事登録を受けた者(以下「みなし合格登録販売者」という。))については併せて「薬種商」と記載しても差し支えないが、この場合において、薬種商に関する説明を表示した掲示を行うこと。)と記載した名札を付けさせるか、氏名を記載した名札に加えて薬剤師又は登録販売者の別を記載したバッジ等を付けさせることとし、一般従事者には、氏名を記載した名札又は氏名に加えて「一般従事者」と記載した名札を付けさせること。また、名札による区別のほか、衣服等による区別を行うことが望ましいこと。この場合において、一般従事者がいわゆる白衣を着用する等、購入者等からみて紛らわしい衣服を着用させることは避けること。

できるよう把握及び管理すること。

また、名札による区別のほか、衣服等による区別を行うことが望ましいこと。この場合において、一般従事者がいわゆる白衣を着用する等、購入者等からみて紛らわしい衣服を着用させることは避けること。

事 務 連 絡
令和4年6月27日

公益社団法人日本薬剤師会 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局総務課

「一般用医薬品販売制度に関するQ&Aについて」の一部改正について

標記について、各都道府県、保健所設置市及び特別区衛生主管部（局）薬務主管課あて、別添のとおり連絡しましたので、その内容について御了知の上、貴会傘下関係者に周知いただきますようお願いいたします。

事 務 連 絡
令和 4 年 6 月 2 7 日

各

都道府県 保健所設置市 特別区

 衛生主管部（局）薬務主管課 御中

厚生労働省医薬・生活衛生局総務課

「一般用医薬品販売制度に関するQ&Aについて」の一部改正について

薬局開設者及び店舗販売業者が、その薬局又は店舗に勤務する従業員に付けさせることとされている名札への氏名の記載に係る詳細については「一般用医薬品販売制度に関するQ&Aについて」（平成 22 年 7 月 12 日厚生労働省医薬食品局総務課・厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課事務連絡。以下「Q&A」という。）により、お示ししているところです。

今般、「薬事法の一部を改正する法律等の施行等について」（平成 21 年 5 月 8 日薬食発第 0508003 号厚生労働省医薬食品局長通知。以下「局長通知」という。）の改正にともない、Q&Aを下記のとおり改正しましたので、御了知の上、業務の参考として、貴管内関係機関、関係団体等への周知をお願いいたします。

記

Q&Aの一部を別添のとおり改正する。

改正後	改正前
<p>問1 薬事法施行規則（昭和36年厚生省令第1号）第15条の2（第142条において準用する場合を含む。）において、薬局開設者及び店舗販売業者は、その薬局又は店舗に勤務する従事者に名札を付けさせることとされているが、</p> <p>① この名札には、姓のみを記載することで差し支えないと解してよいか。</p> <p>② 「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律施行規則の一部を改正する省令の施行等について」（平成26年8月19日付け薬食発0819第1号厚生労働省医薬食品局長通知）においては、「登録販売者の名札には、単に「登録販売者」と記載するほかに、「医薬品登録販売者」と記載しても差し支えない」とされているところ、名札以外の掲示等の表示についても、同様に「医薬品登録販売者」と記載しても差し支えないか。</p> <p>(答)</p> <p>① 「薬事法の一部を改正する法律等の施行等について」（平成21年5月8日付け薬食発第0508003号厚生労働省医薬食品局長通知）においては、名札には氏名を記載することとしており、姓及び名ともに記載されたい。ただし、<u>ストーカー被害やカスタマーハラスメントの防止等の観点から、薬局開設者及</u></p>	<p>問1 薬事法施行規則（昭和36年厚生省令第1号）第15条の2（第142条において準用する場合を含む。）において、薬局開設者及び店舗販売業者は、その薬局又は店舗に勤務する従事者に名札を付けさせることとされているが、この名札には、姓のみを記載することで差し支えないと解してよいか。</p> <p>(答)</p> <p>「薬事法の一部を改正する法律等の施行等について」（平成21年5月8日付け薬食発第0508003号厚生労働省医薬食品局長通知）においては、名札には氏名を記載することとしており、姓及び名ともに記載されたい。</p>

び店舗販売業者が適切に判断し、薬剤師、登録販売者又は一般従事者が氏名に代わって、姓のみ又は氏名以外の呼称を記載した名札を付けることを認めても差し支えないが、氏名以外の呼称としては、旧姓やビジネスネーム（仕事上で使用する名前であり、戸籍上の当該者の本名とは別の名前のこと。）等、社会通念上不適当でない呼称を用いさせること。

② 差し支えない。なお、局長通知において掲示すべき事項とされている「第1類医薬品、第2類医薬品及び第3類医薬品の情報の提供に関する解説」として、一般用医薬品の区分ごとに情報提供を行う者を分かりやすく掲示すること。